

アマチュア演奏家 FP のひとりごと③
～プロオーケストラの会員制度～

ファイナンシャルプランナー 鈴木さや子

2011年3月11日、世界で4番目に大きな規模となった「東北地方太平洋沖地震」が起きました。宮城県を中心とした被災地の映像を観るにつけ、なんと自然とは残酷なのだろうかと思ふ涙があふれます。そんな中でも懸命に前向きに生きようと努力されている被災地の方々の姿に、毎日本当に勇気をもらっています。

このコラムでは音楽とマネーについて取り上げており、大震災の直後である今、何を書くかとても悩みました。でもいつの時代も、音楽は人の心を癒してきました。今はそれどころではないとは思いますが、いつか音楽が必要とされる日が必ず来るという思いで、今回は、日本で活動するプロオーケストラ（以下、プロオケ）のお得な楽しみ方を紹介することに致しました。地震の影響で関東・東北での演奏会は軒並み中止や延期となっておりますが、日が経ち、音楽に気持ちが向くようになった時に活用していただければ幸いです。

1. 日本にあるプロオケ

日本では代表的なプロオケとして日本オーケストラ連盟に加盟している正会員オーケストラが24団体あり全国で活動しています。本拠地は北海道・宮城・山形・群馬・神奈川・石川・京都・兵庫・広島・福岡に1つずつ、東京に8つ、愛知に2つ、大阪に4つで計24団体。また、同連盟に準会員として加盟しているプロオケもあり、正会員とは別に7団体あります。（2011年3月時点）

プロオケの歴史は古く、もっとも早く設立されたものは1911年に設立された東京フィルハーモニー交響楽団で今年で設立100周年を迎えています。

— 《どのくらいの人が日本のプロオケの演奏会に行ったことがあるの？》 —

2009年度中にオーケストラ連盟所属の31団体が行った演奏会の総入場者数は、のべ4,025,587人(※)。全員が1回ずつしか演奏会に行っていないと仮定しても、日本の総人口に対してたったの約3.2%しかありません。

※参考資料：日本オーケストラ連盟2009

NHK交響団のように放送局が運営するオーケストラではない、独立団体としてのプロオケは、定期演奏会の入場料やレコード録音の契約料だけで事業を続けていくことは大変難しく、多くの団体はこのほかに国や自治体から出る助成金や、企業・個人からの寄付金などに頼っています。今よりも演奏会に行く人がもっと増えれば、オーケストラとしてはお財布が潤い、ますます精力的に演奏活動を行えるようになるので、クラシック音楽やオーケストラ文化がより一層広まるといい循環が期待できると考えます。

— コラムの無断転写・転載などを禁じます。 —

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

2. オーケストラの会員制度

演奏会に足を運びましょう！とはいっても、演奏会のチケット代は決して安いとは言えません。連盟に加盟している正会員のプロオケの定期公演チケット代を見てみると、席を選ばなければ2,000円くらいからありますが、良い席となると10,000円近くするものもあります。そこで各団体では、ファンのために会員制度を多く取り入れています。会員になると、チケットを割安で買えたり、毎回お気に入りの決まった席で演奏会を楽しむことができたり、様々なメリットが受けられます。

ここでは、震災で一番被害が大きかった宮城県を応援するためにも、宮城で活動している「仙台フィルハーモニー管弦楽団」（以下、仙台フィル）を例に、お得に演奏会を楽しめる会員制度を紹介しましょう。

仙台フィルは、仙台にあるコンサートホールを中心に、東北で年間100公演以上行うプロオケです。大震災時はリハーサル中だったそうですが、団員、事務局の関係者皆様ご無事だったとの報告がホームページ上に掲載されておりほっとしました。6月までの定期公演は全部中止となりましたが、3月末より復興コンサートと称し、仙台市内の街角、被災地でコンサートを開催していると聞き、大変感銘を受けました。団の今後の復興のためにも、仙台だけでなく国民全体で何らかの形で応援したいところです。

～仙台フィルの会員制度の概要～

※仙台フィルホームページをもとに筆者作成

	定期会員				オープン会員			
特徴	1シーズン（年9回の定期演奏会）通じて同じ座席で演奏を聴くことができる				入会日から一年間、定期演奏会から行きたい演奏会を3回選べる。また、一回の演奏会で3席を選んで使い切ることも可能。本人以外も使用可。			
チケット代	(円)				(円)			
		S席	A席	Z席		S席	A席	学生席
	9回分	28,000	25,000	13,500	3回分	11,000	9,500	3,000
	1回分	約 3,100	約 2,800	1,500	1回分	約 3,700	約 3,200	1,000
	通常料金	4,200	3,700	1,500	通常料金	4,200	3,700	2,100
特典	<ul style="list-style-type: none"> ○仙台フィル主催の演奏会チケット・CDの10%割引（一部対象外もあり） ○定期会員継続の際、新規会員より優先的に座席を確保 ○演奏会などの案内送付 ○定期演奏会のプログラムに名前掲載 				<ul style="list-style-type: none"> ○仙台フィル主催の特別演奏会チケットの10%割引（一部対象外もあり） ○演奏会などの案内送付 ○定期演奏会のプログラムに名前掲載 			

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

敷居が高いと思われがちなクラシック音楽ですが、このような会員制度を活用し、気軽に生演奏を聴きに行けば、CDでは得られない感動を享受できること間違いなしです。ぜひお気に入りの団体を見つけて、定期的にコンサートホールに足を運ぶようにして、日頃の疲れを癒されてみてはいかがでしょうか。

「音楽の出番は必ず来る」3月22日の日本経済新聞に、仙台フィルの正指揮者である山下一史さんがこのように寄稿されていました。山下さんは震災当日の午後7時からの演奏会の指揮者として、リハーサル開始時間15時を前にステージ裏で待機中、団員たちと共に地震に遭われたそうです。

この震災被害からの復興に、どれだけの時間がかかるか誰にも想像が付きませんが、いつか人々から音楽を求められる日々がくることでしょう。仙台フィルではすでに復興コンサートなどの演奏活動を再開していますが、こうした活動が地元だけでなく国民を勇気づけ、明るくさせる日は必ず来ると信じています。音楽の力を信じて。

《今月のお気に入り曲》

劇付随音楽『真夏の夜の夢』
／メンデルスゾーン作曲

有名な結婚行進曲を含む10数曲で構成されるメンデルスゾーンの代表作です。演奏会でしばしば取り上げられる序曲の他、スケルツォ、夜想曲など泣ける美しい旋律が満載の曲です。